

北のいぶき

public relations
magazine

2025年度

KITA NO IBUKI

支部スローガン

「広げよう笑顔の輪～QCサークルで明るい未来へ!～」



 Q C サークル北海道支部

ごあいさつ

2025年度QCサークル北海道支部長を務めさせて頂くことになりました(株)デンソー北海道の内田です。

ここ数年来のコロナ騒動を経験する中で、職場のコミュニケーションの取り方にも変化が起きると共に、QCサークル活動そのものも多様化が進んでいることを実感しています。

一方で、どのように時代は変われども、QCサークル活動の原点は現場主義、5ゲン主義にあることに変わりはありません。

QCサークル活動が、企業の最前線で働く一人ひとりの頑張り・成長、そして職場力を高めることへと繋がり、そのことが北海道、日本の産業の活性化、競争力向上へと繋がると確信し、北海道支部QCサークル活動の活性化に取り組んでいく所存です。

引き続き、皆様のご指導・ご支援を何卒宜しくお願い致します。



2025年度支部長
内田 仁士
(株)デンソー北海道
製造部長

1. QCサークル活動の考え方と理念

1-1. QCサークル活動とは

QCサークルとは

第一線の職場で働く人々が、継続的に製品・サービス・仕事などの「質」の管理・改善を行う小グループである。

この小グループは

運営を自主的に行い、QCの考え方・手法などを活用し、創造性を発揮し、自己啓発・相互啓発をはかり、活動を進める。

この活動は

QCサークルメンバーの能力向上・自己実現、明るく活気に満ちた生きがいのある職場づくり、お客様満足の向上および社会への貢献をめざす。

経営者・管理者は

この活動を企業の体質改善・発展に寄与させるために、人材育成・職場活性化の重要な活動として位置づけ、自らTQMなどの全社的活動を実践するとともに、人間性を尊重し全員参加をめざした指導・支援を行う。

1-2. 活動の基本理念

QCサークル活動にかかわる人々が、活動に期待し、進むべき方向を示したものです。

- 人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
- 人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場を作る。
- 企業の体質改善・発展に寄与する。

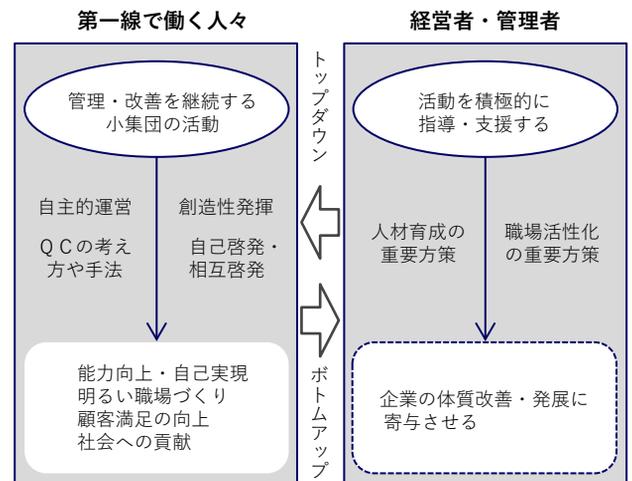


図1. QCサークル活動とは

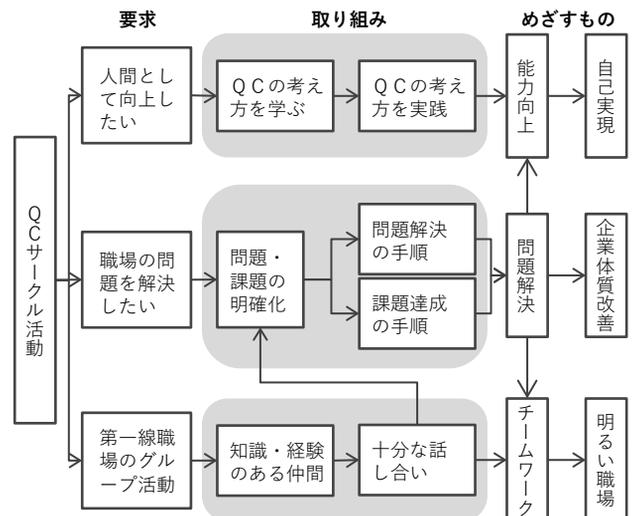


図2. QCサークル活動のメカニズム

2. QCサークル活動の環境

2-1. 経営環境の変化

コロナ禍による社会・経済への影響は非常に大きく、また社会の価値感の変化（モノからコトへ）に加えてSDGs・DX等で社会や人の価値観も大きく変化しています。ニューノーマル化への対応やDXの活用を前提に、情報共有、交流を通して、強固に連携しながら、お互いの役割と主体性により時代の変化に対応した活動を目指します。

2-2. QCサークル活動への期待

QCサークル活動は、自ら考え・学び・行動する風土を醸成し、人材育成・職場コミュニケーション向上・モチベーション向上に有効な活動です。「ワークエンゲージメント」を高めるための取り組みとしても注目されています。仕事に対する「熱意」「没頭」「活力」の3つが得られるQCサークル活動への期待はますます高まっています。

経営環境の変化		企業の対応	QCサークル活動期待効果	変化に強い活力ある職場づくり
ものづくり分野	国際競争激化	コスト競争の激化 新製品開発・市場投入の短期間化	製品/サービス変革への第一線職場の対応力向上	
		変化のスピードアップ コスト競争力向上		
		製品品質の維持・向上	改善し続ける職場風土の醸成・定着	
	地球温暖化、環境問題対応	省エネ CO2排出		
事務・販売・サービス分野	少子高齢化/人材確保困難	働きやすい職場環境づくり	チームワークでの業務効率向上、チームワークの醸成	
	ITの進化、普及	単純作業の自動化		
	人材の確保困難	多様な人材の活用	作業⇒仕事ができる人材育成 個人の能力&モチベーションの向上	
	顧客ニーズ嗜好の変化	要求の高度化 多様化	サービスレベル 提出物の魅力度向上	
		リモートワーク オンライン活用		

図3.経営環境の変化とQCサークル活動への期待

3. QCサークル北海道支部の取り組み

3-1. 新中期計画と重点実施事項

支部の目的と目指す姿

目的 QCサークル活動の普及・推進
目指す姿

- (1) 企業・地域の活性化への貢献
- (2) 活性化の源、人材育成に寄与

<中期(2025~27年度)方針>

原点に立ち返り、
新たな支部運営に向けた活動推進を行う

中期方針の具体的内容

中期方針の具体的内容		環境整備 DX(IT/WEB)を活用した	
QCサークル活動の普及・推進	1. 支部活動の見直し		支部大会 ・審査評価・表彰基準の検討 ・審査評価者の配置検討と育成 支部研修会 ・運営内容を見直し、展開、活性化を図る 出前研修 ・運営内容を見直し、展開、活性化を図る ・各企業のレベルに応じた成長計画を作成 0~3年：基礎、4年以降：支部大会参加に向けたレベルアップ
	2. 全道への普及拡大		行政、各種企業・団体へのPR推進、協力体制構築による賛助会社拡大
			各地区活動の活性化（足元固め） 各地区賛助会社のニーズを吸い上げ、期待に応えられる活動推進
3. 役員、幹事の能力向上推進	支部活動の推進、個別研修を通じ人材育成を図る		

5. QCサークル北海道支部の主な活動

5-1. QCサークル推進 石川馨賞～(株)ダイナックス 遠藤 俊介様 受賞

本表彰はQCサークル活動推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内外において積極的な推進活動に取り組み顕著な貢献をされ、かつ今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で創設された賞です。

遠藤様は2012年より10年間に渡り幹事として支部・地区活動の活性化・普及に取り組まれており、全国大会や大会・研修会運営や出前研修による賛助会社の活動レベルアップ等、多大なる貢献と今後の活動を期待され、2025年1月24日QCサークル北海道支部大会において表彰を受けました。



受賞：(株)ダイナックス 遠藤 俊介様

5-2. QCサークル活動(小集団活動)優良企業・事業所表彰～日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所 受賞

本表彰はQCサークル誕生50周年を記念し企業組織の本社・工場・支店・営業所等におけるQCサークル活動(小集団活動)のさらなる発展を期して創設された賞です。

2024年度 全国6支部から優秀な企業・事業所の推薦があり、北海道支部からは長年にわたり支部・地区活動に多大な貢献を頂いており、社内においても表彰制度の拡充や社外大会への積極参加等、QC活動の楽しさや達成感をより感じてもらえるように事業所長自らのリーダーシップで活動を進めておられることが高く評価された日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所様が2024年10月18日QCサークル室蘭大会において表彰を受けました。



受賞：日鉄テクノロジー(株)鈴木 豊様

5-3. 第6600回QCサークル全国大会(小集団活動)-宜野湾-(株)デンソー北海道 ネクストサークルが優秀事例招待発表を実施

2024年12月20日、沖縄県宜野湾市で開催された第6600回QCサークル全国大会(小集団活動)に於いて、(株)デンソー北海道のネクストサークルが招待発表を行いました。

製品としては良品にもかかわらず、DC検査接触不良工程で廃棄の判断をされている物があることに着目。「接触不良ゼロ」にこだわりメンバー全員で試行錯誤しながら改善に取り組んだ事例紹介で、北海道支部からの推薦による優秀改善事例として全国大会に参加し、大きな感動を参加者に届けました。



(株)デンソー北海道 ネクストサークル

6. 支部活動

行事	種類	内容	開催	日程	参加費
大会	改善事例部門	問題・課題を解決した事例の 成果発表	2回～ 3回/年	1日	4,800円/名 (賛助会社・幹事会 社) 5,300円/名 (一般会社)
	運営事例部門	改善事例を含むサークルの総合的な 運営事例の発表(製造・*JHS)	上記に 併催		
研修会	サークル メンバー育成コース (集合研修)	①QCサークル活動の基本と進め方 ②QC手法実践学習 ③会合に役立つ体験学習	それぞれ 1回/年	1日	4,800円/名 (賛助会社・幹事会 社) 5,300円/名 (一般会社)
	サークル リーダー養成コース (集合研修)	①QC的ものの見方・考え方学習 ②QC手法の実践演習 ③発表に役立つ体験学習			

* JHS：事務・販売・サービス(含む、医療・福祉)の略称

6-1. 大会(2024年度実績)

(1) 発表内容及び表彰

	改善事例発表	運営事例発表(支部選抜)
発表内容	サークルが取り組んだ改善事例を、 テーマリーダーが発表(発表時間：15分/件)	サークルを成長させてきたあゆみ(活動歴)を、 サークルリーダーが発表します。(18分/件)
表彰	▽支部長賞 ①最優秀賞 ②優秀賞 ③優良賞	▽支部長賞 ①金賞…全日本選抜QCサークル大会へ 北海道代表として参加いただきます。 ②銀賞 ▽北海道知事賞
開催地	千歳、室蘭、札幌	改善事例発表大会と同時開催

(2) 最優秀賞 受賞会社・サークル

大会名	改善事例発表	運営事例発表(支部選抜)
	会社名/サークル名	会社名/サークル名
千歳大会 2024年7月21日	産業振興(株) 北日本事業所 / Re:make 株式会社デンソー北海道 / 超QCネキ	(運営事例発表なし)
室蘭大会 2024年10月18日	出光興産株式会社 北海道製油所 / サポートサムライ 株式会社ダイナックス / 二刀流	(運営事例発表なし)
札幌大会 2025年1月24日	航空自衛隊団航空団 / パワーズ2023 トヨタ自動車北海道(株) / ハンバーグ 医療法人社団 五風会 さっぽろ香雪病院 / ナースのお仕事KMS	医療法人王子総合病院 / みんなと看護でつながり隊 (JHSチャンピオン大会支部選抜)

(3) 特別講演

大会名	講師	演題
千歳大会 2024年7月21日	羽田 源太郎 氏 元QCサークル関東支部世話人 特別顧問	QCサークル活動と人材育成
室蘭大会 2024年10月18日	渡邊 真也氏 室蘭工業大学 しくみ解明系領域システム 情報学ユニット教授	DX化におけるAI活用の技術的概要とその応用 ～機械学習について～
札幌大会 2025年1月24日	河島 和美 氏 弁理士法人 オンダ国際特許事務所	特許事務所のQCサークル活動

6.支部活動

6-2. 研 修 (2024年度実績)

(1) 研 修

	QCサークルメンバー育成研修 (集合研修)	QCサークルリーダー養成研修 (集合研修)
日時・場所	2024年7月30日(火) 9:30-16:00 (株)ダイナックス 本社多目的ホール	2024年9月6日(金) 10:00-17:00 (株)ダイナックス 本社多目的ホール
狙い	・問題解決力、コミュニケーション力を身につけ『自ら考働できるメンバー』の育成	・問題解決力、プレゼンテーション力を身につけ『実力あるリーダー』の養成
講義	I.QCサークル活動の基本と進め方 II.QC手法講義 「QC手法の使い方」・パレート図 III.会合に役立つ体験学習	I.サークルリーダーの役割 II.情報交換会 III.QC手法講義 ・特性要因図・系統図 IV.QCストーリー体験学習
班別演習	I.QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 グループの意思決定において、コンセンサ(合意)を得ることの難しさや、相手の価値観を受入れることの大切さを体感してもらう。 	I.問題解決の体験学習 「ジグソーパズル完成を目指して」パズルの作製時間を測定し、定量的に現状把握を実施。講義で学んだQC手法を活用し、要因解析、対策案の検討・実施、効果の確認とステップ毎に問題解決と発表までを体感する。 
情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・QCサークル活動を進めるうえで、日ごろ考えている事や悩んでいる事をグループで情報交換し、自社と他社の違いを理解するとともに、他社の良い所を学ぶ取る。 ・他社異業種の方々と情報共有や相互理解を深め、幅広い人脈を作ることができます。また、「自己啓発および相互啓発」を図ることができる。 	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストも大変わかりやすく、自社に戻ってからも活動時、有効に活用していきたい。 ・コミュニケーションやコンセンサスの重要性を理解しながら、演習を通じて学ぶことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サークルリーダーとしての心構えを学び、自身を客観的に評価する、良い機会となった。 ・プレゼンテーションの重要性やポイントを理解することができたので、実践にも役立てたい。
実施風景		

6. 支部活動

6-3. 大会（2025年度予定）

* JHS：事務・販売・サービス(含む、医療・福祉)の略称

大会名	第6641回 千歳大会 (改善事例・運営事例)	第6664回 室蘭大会 (改善事例)	第6695回 札幌大会 (改善事例・JHSジャパン選抜)
開催予定日	2025年7月18日(金)	2025年10月17日(金)	2026年1月23日(金) (予定)
開催会場	千歳市民文化センター 北ガス文化ホール	室蘭市市民会館 わにホール	札幌コンベンションセンター

6-4. 研修（2025年度予定）

	QCサークルメンバー育成研修 (集合研修)	QCサークルリーダー養成研修 (集合研修)
日時・場所	2024年7月頃予定 9:30-17:00 * 場所は別途調整	2024年9月頃予定 9:30-17:00 * 場所は別途調整
狙い	・問題解決力、コミュニケーション力を身につけ『自ら考働できるメンバー』の育成	・問題解決力、プレゼンテーション力を身につけ『実力あるリーダー』の養成
講義	I. QCサークル活動の基本と進め方 II. QC手法講義 「QC手法の使い方」・パレート図 III. 会合に役立つ体験学習	I. サークルリーダーの役割 II. 情報交換会 III. QC手法講義 ・特性要因図・系統図 IV. QCストーリー体験学習
班別演習	I. QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 グループの意思決定において、コンセンサ(合意)を得ることの難しさや、相手の価値観を受け入れることの大切さを体感してもらう。	I. 問題解決の体験学習 「ジグソーパズル完成を目指して」パズルの作製時間を測定し、定量的に現状把握を実施。 講義で学んだQC手法を活用し、要因解析、対策案の検討・実施、効果の確認とステップ毎に問題解決と発表までを体感する。
情報交換	・QCサークル活動を進めるうえで、日ごろ考えている事や悩んでいる事をグループで情報交換し、自社と他社の違いを理解するとともに、他社の良い所を学び取る。 ・他社異業種の方々と情報共有や相互理解を深め、幅広い人脈を作ることができます。 また、「自己啓発および相互啓発」を図ることができる。	

6-5. 形式にとらわれない発表大会（2025年度予定）

日時・場所	詳細検討中
募集内容	詳細検討中
特徴	形式にとらわれない(フリースタイル)発表 ・改善活動の事例発表とし、QCストーリーにはこだわりません ・発表方法は自由とし時間は20分以内(使用資料や枚数も自由) ・参加者同士の勉強、交流の場とする事を主眼に、講評や情報交換を主体に行い、審査/表彰は行いません。

7.地区活動

地域に密着した「地区」単位の活動を推進

広大な北海道では、地理的な事情から、支部主催のQCサークル大会や研修会だけでは各地域の企業の多様な要望に十分応えることが困難であるのが実情です。
そのため支部活動に加えて、地域に密着したきめ細やかな「地区」単位での活動を札幌、苫小牧・千歳、そして室蘭地区で推進して来ました。地区活動では「活動経験の少ない企業・団体サークルでも気軽に参加できるように」という考えのもとに、次のような行事を展開しています。

行事	項目	内容	回数
QCサークル情報交換会	①基調報告 ②意見交換	活動上の問題について他社の事務局や推進者と討議を行い、今後の方向づけや解決の糸口をつかむ。	1回/年
ミニ発表会	①事例発表・講評	経験の少ないサークルが、発表・聴講を通じて力をつける。	1～2回/年
手法等研修会	①研修講義 ②問題演習	講義と演習問題を通じて、問題解決の手順やQC手法の使い方の基礎知識を習得する。	1～2回/年

7-1. 札幌地区（2024年度実績）

1) ミニ発表会・交流会（形式にとらわれない発表大会）

日時	2024年11月29日(金) 13:30～16:00
場所	札幌大学
参加者	聴講・発表：26名、7社参加
特徴	形式にとらわれない（フリースタイル）発表
内容	①改善事例 6件 発表（3社） ②キャンパス見学・情報交換会（*） *フリーテーマによるディスカッション

札幌地区 ミニ発表会・交流会



2) 手法研修会

日時	①2024年6月13日(木) 13:25～17:00 ②2024年9月13日(金) 13:00～16:55
場所	①(株)ダイナックス千歳本社 ②北海道住電精密(株)
参加者	①50名,14社 ②16名,2社 参加
内容	①基本講義(QC的問題解決の手順と進め方) ②QC手法講義及び演習（アイデア発想法,特性要因図等） 個人演習、グループ演習から発表までを実践

室蘭地区 初級手法研修会



7-2. 苫小牧・千歳地区（2024年度実績）

24年度はQC七つ道具、オンデマンド教材の作成のため地区行事は次年度以降に実施

※詳細は支部HPへ <https://qc-members.jp/hokkaido/>

7-3. 室蘭地区（2024年度実績）

1) 初級手法研修会

日時	①2024年8月22日(木) 13:15～15:15 ②2024年8月30日(金) 同上
場所	日本製鉄(株)北日本製鉄所 室蘭地区「本事務所 3F講堂」
参加者	①16社,55名 ②44名,12社
内容	①講義Ⅰ(問題解決型の実施手順) ②講義Ⅱ(特性要因図とは) ③特性要因図作成演習

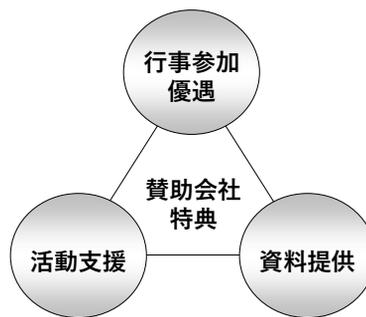
2) ミニ発表交流会

日時	2024年12月6日(金) 13:15～15:20
場所	日本製鉄(株)北日本製鉄所 室蘭地区「本事務所 3F講堂」
参加者	幹事会社7社,22名
内容	①問題・課題解決ストーリーの理解(発表事例紹介) ②班別演習(グループ討議) ③QC手法の使い方 使いどころの解説・指導

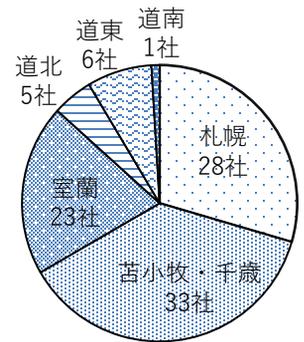
8. 賛助会社加入のお勧め

8-1. 賛助会社制度

QCサークル北海道支部活動の趣旨に賛同いただく企業・団体を対象に、支部主催の行事参加への優遇や活動支援・資料提供などを内容とする「賛助会社制度」を設けています。加入いただいた賛助会社は、道央圏をはじめ、道北・道東地区など、北海道各地に所在しています。



賛助会社の特典



賛助会社～地区

8-2. 賛助会社の特典

	項目	内容	補足	申込先
行事参加	(1) 支部行事 開催案内	支部主催のQCサークル大会・研修会の開催案内をお届けします。	年5～6回	各行事実行委員長会社
	(2) 支部大会 招待	QCサークル大会に、各社1名をご招待します。	年3回 無料	
	(3) 行事参加費割引	大会／研修会とも、賛助会社の参加費は割引価格に設定しています。	約10%の割引	
	(4) 地区行事 開催案内	QCサークルミニ発表会・地区研修会の開催案内をお届けします。	年2～3回	
資料提供	(5) QCサークル情報誌の送付	「QCサークル誌」(一財)日本科学技術連盟発行)をお届けします。	毎月1部 無料	(賛助会社にもれなく送付)
	(6) QCサークル大会要旨集の送付	大会要旨集(体験事例発表のダイジェスト)をご要望によりお届けします。	無料(電話連絡で可)	支部事務局
活動支援	(7) 講師の派遣(『出前研修』)	QCサークル活動導入・活性化をサポート(導入助言、講義・演習、発表会審査・講評支援等)	次ページに記載	支部事務局
	(8) 相談対応	QCサークル活動や問題解決に関するご質問・ご相談をお待ちしています。	随時受付	支部事務局 支部幹事
	(9) 教材貸出し	社内研修やサークル会合で活用できるビデオ等の教材の貸し出しを行っています。	無料	支部事務局

8-3. 賛助会社-加入方法

	内容	補足	時期	申込先
(1) 加入手続き	加入申込書に、必要事項(事業内容・社内活動等)をご記入のうえ、ご提出ください。	加入申込書は事務局へご請求ください。	随時受付中	支部事務局
(2) 加入更新	活動年度末に、更新手続きを行っていただきます。	更新手続きのご案内を、事務局よりさしあげます。	毎年1月～2月	
(3) 会費	年会費：14,000円 入会金：無料	通信費・資料手配・出前研修費用等の支部運営諸経費に充当させていただきます。	加入時 並びに 年度更新時	

9. 『出前研修』（講師派遣）による社内活動の支援

9-1. 出前研修の内容

QCサークル活動の導入・活性化に向けた体制・仕組み構築、知識・スキル習得などのため講師を派遣し次のような支援をいたします。

- (1) 推進体制づくりへの助言
- (2) 活動の進め方への助言（推進者・管理者・個別サークルへの指導者の方向け）
- (3) 講義・演習の実施（貴社実情に応じたカリキュラムをご提案）
- (4) 社内発表会の講評・審査の実施方法の助言

9-2. 出前研修の活動支援 実施回数・時間・費用・申込み方法

- (1) 対 象 : 会員会社（賛助会社・幹事会社）
- (2) 回数・時間 : 最大4回/年（4時間以内/回）
※各社様のQCサークル活動の状況に応じ支援内容は異なります。
詳しくは支部事務局までお問い合わせください。
- (3) 費 用 : 原則いただきません（実施内容により実費が発生する場合は別途ご相談）
- (4) 講 師 : (一財)日本科学技術連盟認定のQCサークル上級指導士及び指導士
（上記の他、幹事会社各社で活躍するQCサークル活動の管理者・推進者が
お伺いする場合がございます。）
- (5) 申し込み方法: 「出前研修 申込み・受付表」を提出
（帳票の請求、提出とも下記ご相談窓口までお気軽にご連絡ください）

【ご相談窓口】

■2025年度（2025年3月～2026年2月）

事務局：株式会社デンソー北海道

伊藤 梢 (Tel. 0123-47-8771 / 080-8286-8255)

幸 忠司 (Tel. 0123-31-0944 / 080-8286-8088)

9-3. 出前研修活用事例

事例 1	<p>▽活動全社導入初年度の会員様の例（サービス業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的：各事業所での活動推進にあたり、各事業所キーパーソンがQCサークル活動の基本を理解する。 ・実施内容：講義+演習（要因解析、対策立案等） ※支部講師3名派遣 ・研修参加者：26名（各事業所から部長～リーダー層が参加） ・時間・回数：6時間×1回 （最大4時間/回の講師派遣の2回分をご活用） <p>※以降の活動は会員様独力で推進し、社内発表会を実施されました</p>
事例 2	<p>▽活動開始2年目の会員様の例（医療関係）</p> <p>※1年目で推進組織を立ち上げ済み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的：推進委員による各サークルへの指導・助言を通じた活動推進の定着 ・内容：1回目(6月)…基本講義(0.5h)+テーマ選定のアドバイス （各サークルの今年テーマ選定） 2・3回目(8・10月)…個別サークルへアドバイス （推進委員+支部幹事で助言） 4回目(2月)…事業所内発表会の総合講評・助言 ※各回支部講師1～2名派遣 ・研修参加者：各回30～40名 （推進委員2名+5サークルのリーダー、メンバー） ・支部講師：2名派遣 ・時間・回数：1.5時間×4回



出前研修のひとつま

10. 賛助会社様への社内QC活動の支援

10-1. 活動支援の種類

QCサークル活動の導入・活性化に向けた体制・仕組み構築、知識・スキル習得などのため講師を派遣し次のような支援をいたします。

- (1) 推進体制づくりへの助言
- (2) 活動の進め方への助言
- (3) 講義・演習の実施（貴社実情に応じたカリキュラムをご提案）
- (4) 社内発表会の講評・審査の実施方法の助言

10-2. 活動支援の条件

- (1) 対象 : 会員会社（賛助会社・幹事会社）
- (2) 回数・時間 : 最大4回/年（4時間以内/回）
※各社様のQCサークル活動の状況に応じ支援内容は異なります。
詳しくは支部事務局までお問合せください。
- (3) 費用 : 原則、いただきません（実施内容により実費が発生する場合は別途ご相談）
- (4) 講師 : （一財）日本科学技術連盟認定のQCサークル上級指導士及び指導士
（幹事会社各社で活躍するQCサークル活動の管理者・推進者が伺います）
- (5) 申し込み方法 : 「出前研修 申込み・受付表」を提出
（帳票の請求、提出とも下記ご相談窓口までお気軽にご連絡ください）

10-3. 出前研修活用事例

事例1	<p>▽活動全社導入初年度の会員様の例（サービス業）</p> <ul style="list-style-type: none">・目的：各事業所での活動推進にあたり、各事業所キーパーソンがQCサークル活動の基本を理解する。・実施内容：講義＋演習（要因解析、対策立案等） ※支部講師3名派遣・研修参加者：26名（各事業所から部長～リーダー層が参加）・時間・回数：6時間×1回 （最大4時間/回の講師派遣の2回分をご活用） <p>※以降の活動は会員様独力で推進し、社内発表会を実施されました</p>
事例2	<p>▽活動開始2年目の会員様の例（医療関係）</p> <p>※1年目で推進組織を立ち上げ済み</p> <ul style="list-style-type: none">・目的：推進委員による各サークルへの指導・助言を通じた活動推進の定着・内容：1回目（6月）…基本講義（0.5h）＋テーマ選定のアドバイス （各サークルの今年テーマ選定）2・3回目（8・10月）…個別サークルへのアドバイス （推進委員＋支部幹事で助言）4回目（2月）…事業所内発表会の総合講評・助言 ※各回支部講師1～2名派遣 <ul style="list-style-type: none">・研修参加者：各回30～40名 （推進委員2名＋5サークルのリーダー、メンバー）・支部講師：2名派遣・時間・回数：1.5時間×4回

※出前研修や講師派遣をご希望の方は、前ページのご相談窓口までご連絡ください。

11. 賛助会社一覧 (2025年2月現在)

No.	地区	会社名	No.	地区	会社名	
1	札幌	株式会社魚国総本社 北海道支社	36	苫小牧・千歳	15 豊通スメルティングテクノロジー株式会社 北海道工場	
2		エア・ウォーター物流株式会社 食品事業部	37		16 株式会社中山製鋼所 苫小牧工場	
3		株式会社エコミック	38		17 日軽松尾株式会社 苫小牧工場	
4		NTTファイナンス株式会社 ビリング事業本部 北海道総合料金センター	39		18 フジッコ株式会社 北海道工場	
5		社会福祉法人恩賜財団済生会支部 北海道済生会小樽病院	40		19 不二電子工業株式会社	
6		有限会社喜久一	41		20 エア・ウォーター産業・医療ガス株式会社 千歳営業所	
7		京浜精密工業株式会社	42		21 松江エンジニアリング株式会社	
8		生活協同組合コープさっぽろ	43		22 ミツミ電機株式会社 千歳事業所	
9		医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院	44		室蘭	1 株式会社アイシン 登別事業所
10		札幌交通機械株式会社	45			2 株式会社栗林商会 棒線物流事業部
11		株式会社産鋼スチール	46	3 社会福祉法人 黒松内つくし園		
12		シダックスコントラクトフードサービス株式会社	47	4 株式会社坂田組		
13		島津電設株式会社	48	5 陣上工業株式会社		
14		株式会社土谷製作所	49	6 新和産業株式会社		
15		日本貨物鉄道株式会社 北海道支社	50	7 株式会社スガテック 室蘭支店		
16		株式会社光合金製作所	51	8 社会医療法人製鉄記念室蘭病院		
17		DMG MORI Digital株式会社	52	9 第一金属株式会社		
18		ピーエス工業株式会社 札幌工場	53	14 大同電設株式会社 室蘭支店		
19		日鉄鋼板株式会社 北海道製造所	54	15 特殊電極株式会社 北海道営業所		
20		有楽製菓株式会社 札幌工場	55	16 日鉄セメント株式会社		
21		中北薬品株式会社	56	17 日鉄ビジネスサービス室蘭株式会社		
22	苫小牧・千歳	1 阿部商事株式会社	57	18 日本スピング株式会社 室蘭事業所		
23		2 石上車輛株式会社 恵庭工場	58	19 日本製鋼所M&E株式会社		
24		3 いすゞエンジン製造北海道株式会社	59	20 濱野鋼業株式会社		
25		4 株式会社いすゞ北海道試験場	60	21 富士印刷株式会社		
26		5 株式会社イワクラ	61	22 社会医療法人母恋 日鋼記念病院		
27		6 医療法人王子総合病院	62	23 三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社		
28		7 岡谷鋼機北海道株式会社	63	24 日鉄SGワイヤ株式会社		
29		8 北部航空警戒管制団 北海道地区	64	25 株式会社むろらん東郷		
30		9 合同容器株式会社	65	26 株式会社モノリス		
31		10 株式会社三英社製作所 北海道事業所	66	27 吉川工業株式会社 室蘭支店		
32		11 清水鋼鐵株式会社 苫小牧製鋼所	67	道北 1 佐藤鋳工株式会社		
33		12 新酸素化学株式会社	68	2 トルク精密工業株式会社		
34		13 新明工業株式会社 北海道工場	69	道東 1 日農機製工株式会社		
35		14 玉造株式会社				

12. 支部役員 (2025年度)

支部長	内田 仁士	(株)デンソー北海道 製造部長
副支部長	桧垣 周司	トヨタ自動車北海道(株) 取締役
顧問	川合 智士	(株)ダイナックス
顧問	杉本 正和	北海道ものづくり産業アドバイザー (元 株式会社デンソー北海道)
顧問	今井 光明	トヨタ自動車北海道(株)
顧問	百成 睦	日鉄ファーストテック(株)
顧問	吉岡 隆史	日本製鉄(株) 北日本製鉄所
世話人	犬塚 昌彦	(株)三五北海道 技官
副世話人	中山 健一郎	札幌大学 地域共創学群 教授
副世話人	中西 玄一	
副世話人	中野 純一	道央産業振興財団 技術コーディネーター
副世話人	加家壁 弘志	不二電子工業(株) 千歳工場 品質・技術顧問
副世話人	藤根 由美子	(株)ダイナックス 管理本部 人事総務部 未来塾
副世話人	関 隆一	日本製鉄株式会社 北日本製鉄所 生産技術部 部長代理
幹事長	幸 忠司	(株)デンソー北海道
副幹事長	谷 英樹	トヨタ自動車北海道(株) 総務部人事室 PP

13. 支部幹事会社 (2025年度)

1. 学校法人札幌大学	(札幌)	11. (株)シーヴィテック北海道	(苫小牧)
2. トヨタ自動車(株)士別試験場	(士別)	12. 幌清(株)	(室蘭)
3. 北海道住電精密(株)	(奈井江)	13. 産業振興(株)北日本事業所	(室蘭)
4. 航空自衛隊第2航空団	(千歳)	14. (株)テツゲン 室蘭支店	(室蘭)
5. (株)ダイナックス	(千歳)	15. 日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所	(室蘭)
6. (株)デンソー北海道	(千歳)	16. 日鉄テックスエンジ(株)室蘭支店	(室蘭)
7. アイシン北海道(株)	(苫小牧)	17. 日鉄ファーストテック(株)	(室蘭)
8. 出光興産(株)北海道製油所	(苫小牧)	18. 日本製鉄(株)北日本製鉄所	(室蘭)
9. (株)三五北海道	(苫小牧)	19. 大和工業(株)室蘭事業所	(室蘭)
10. トヨタ自動車北海道(株)	(苫小牧)		

14. 地区代表幹事会社 (2025年度)

札幌・苫小牧・千歳地区	トヨタ自動車北海道(株)
室蘭地区	産業振興(株)北日本事業所

15. 行事計画 (2025年度)

年/月	支部行事	地区行事	
2025年	3月		
	4月	各地区賛助会社交流会	
	5月		
	6月	各地区手法研修会	
	7月	千歳大会 (改善事例・運営事例) QCサークルメンバー研修会	
	8月		
	9月	QCサークルメンバー研修会	
	10月	室蘭大会 (改善事例)	
	11月		各地区ミニ発表会
	12月		
2026年	1月	札幌大会 (改善・JHSチャンピオン事例選抜)	
	2月		

支部・地区の行事はQCサークル北海道支部ホームページにも掲載しております。

<https://qc-members.jp/hokkaido/>

会員企業募集中



QC活動で人材育成!

QCサークル北海道支部広報誌「北のいぶき」

発行/QCサークル北海道支部（2025年3月）

企画・編集/QCサークル北海道支部広報委員会

《お問合せ先》

2025年度事務局 <2025年3月～2026年2月>

株式会社デンソー北海道

幸 忠司 [TEL : 0123-31-0944 E-Mail : tadashi.yuki.j4v@jpgr.denso.com]

伊藤 梢 [TEL : 0123-47-8771 E-Mail : kozue.itou.j4r@jpgr.denso.com]

<https://qc-members.jp/hokkaido/>

QCサークル北海道支部

